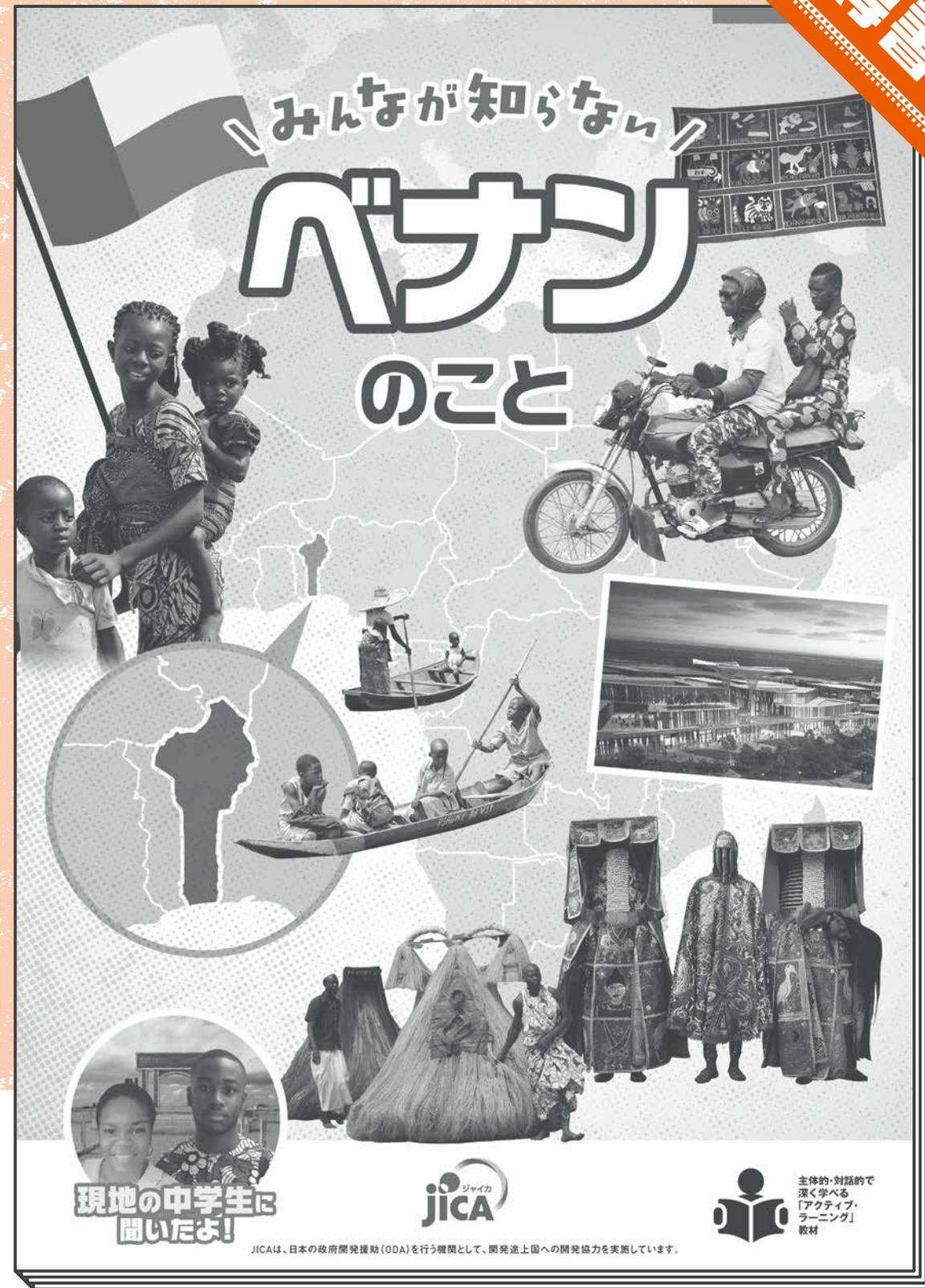


解説と指導のポイント付き!



みんなが知らない!
ベナンのこと

ワークシート

1. 「ベナン」の冊子を読んで、興味をもったこと、疑問に思ったことは何でしょうか。
.....
.....
2. ベナンがかかえている課題を解決するために、
どういう取り組みをしたらよいと思いますか。
あなたの考えを書きましょう。
.....
.....
3. 将来、ベナンで仕事をするとしたら、あるいは、ベナンの人と
いっしょに仕事をするとしたら、どんな仕事をしてみたいと思いますか。
それはなぜでしょうか。
.....
.....

年 組 氏名 _____

紙教材裏表紙の
ワークシートを
授業の振り返りに
活用ください。



活用の手順

- 1 「ベナン」に対して知ったこと、興味をもったことを、まず、生徒同士で対話する時間をつくる。
- 2 各自がワークシートに自分の意見を記入。
※裏表紙に直接書き込むか、教師が前もって、人数分のコピーをとって配り、書き込んで回収してもよい。
- 3 記入したワークシートは、各自のポートフォリオに加える。

- ワークシートのねらい
- 感想を文章化する作業を通して、自分の興味・関心を認識し、今後の行動につなげる。
 - 国際社会に対する視野を広げる。
 - 国際協力の可能性と大切さに気づく。
 - キャリア教育の視点でアフリカとのつながりを考えることで、職業の選択肢を広げる。

2021年5月1日 初版発行
発行：独立行政法人 国際協力機構(JICA)
本書に関するお問い合わせ：JICAアフリカ部アフリカ第三課
〒102-8012
東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
Tel：03-5226-8215(年末年始土日祝日を除く9:30～17:45)
E-mail：6rta3@jica.go.jp
URL：https://www.jica.go.jp/



監修：天笠茂(千葉大学 名誉教授)
岩田拓夫(立命館大学 国際関係学部 教授)
落合雄彦(龍谷大学 法学部 教授)
編集制作：株式会社 ワン・パブリッシング
編集協力：株式会社WILL
イラスト：伊藤美樹
デザイン：chocolate.

国連SDGs HP(https://www.un.org/sustainabledevelopment/)
The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States.

現地の中学生に
聞いたよ!



JICAは、日本の政府開発援助(ODA)を行う機関として、開発途上国への開発協力を実施しています。

※国旗は、国連と同じ3:2のサイズで掲載しています。

『みんなが知らない
ベナンのこと』

教材の構成と特徴

『みんなが知らないベナンのこと』は、ベナン共和国について知り、興味を抱くための中学生向け動画・紙教材です。アフリカ編動画・紙教材と組み合わせての使用で、「ベナン」に対するより深い理解や、生徒の視野の広がりが期待できます。それぞれの教材の構成や特徴は、以下の通りです。

A アフリカ編動画



ポイント

再生時間は約4分。「アフリカ」に対する生徒の興味を引き出すのに適した教材です。導入場面での使用が効果的です。

B アフリカ編紙教材

目次

- ・巨大な大陸アフリカ！
- ・けたちがいのダイバーシティ！
- ・世界がうらやむ資源の宝庫！
- ・注目のアスリートがひしめく！
- ・身近なモノでつながっている！
- ・人もこんなにつながっている！
- ・こんなふうに進んでいくよ！



ポイント

「アフリカ」の概要を学ぶための教材です。「アフリカ」がもつけたちがいの多様性から、課題解決の方向性まで、多角的に示しています。

C ベナン動画



ポイント

再生時間は約5分。「ベナン」について「もっと知りたい」気持ちを引き出すのに適した教材です。導入場面での使用が効果的です。

D ベナン紙教材

目次

- ・ストーリー
- ・ベナンってどんな国？
- ・ベナンの中学生のこと
- ・人々の生活はエネルギーに満ちている！
- ・おもしろい祭りがいっぱい
- ・ベナンの人たちはこんなに若い！



ポイント

「ベナン」がもつポテンシャルや課題を解説。その課題にJICAがどう協力して、解決を模索しているかがわかります。

教材使用パターン

4種類の教材は関連性のある構成になっていますが、状況に応じて切り離して学習するなど、さまざまな使い方に対応します。

ショート (50分×1~2コマ)

Aは、できればCの授業前に、学級活動などの空いた時間を利用して視聴するとよいでしょう。またBは、読む学習にも活用できる教材です。Cの授業前に配布し、生徒が読んでおくことでCの授業の下地をつくることができます。



C ベナン動画

所要時間例：10~20分

ベナンの基本情報を確認し、ベナンがもつ課題やJICAの活動に対する興味を引き出します。

D ベナン紙教材

所要時間例：40~80分

ベナンについての深い学びにつなげられます。ワークシートの活用や、グループ学習など、学校の状況に合わせて展開できます。

スタンダード (50分×2~3コマ)

A アフリカ編動画

所要時間例：10~20分

動画の視聴後に感想を言い合うなど、アフリカに対する興味を引き出す対話を促していきます。

Bは、読む学習にも活用できる教材です。Cの授業前に配布しておくことで、生徒同士の情報共有につながります。



C ベナン動画

所要時間例：30~40分

ベナンの基本情報を確認し、ベナンがもつ課題やJICAの活動に対する興味を引き出します。

D ベナン紙教材

所要時間例：50~100分

ベナンについての深い学びにつなげられます。ワークシートの活用や、グループ学習など、学校の状況に合わせて展開できます。

フル (50分×4~5コマ)

A アフリカ編動画

所要時間例：10~30分

動画の視聴後に感想を言い合うなど、アフリカに対する興味を引き出す対話を促していきます。

B アフリカ編紙教材

所要時間例：40~70分

対話しながら見開きごとのテーマで読むことができます。考察の発表、調べ学習、ポートフォリオなど、導入、展開、まとめに幅広く活用できます。

C ベナン動画

所要時間例：10~30分

ベナンの基本情報を確認し、ベナンがもつ課題やJICAの活動に対する興味を引き出します。

D ベナン紙教材

所要時間例：90~120分

ベナンについての深い学びにつなげられます。ワークシートの活用や、グループ学習など、学校の状況に合わせて展開できます。

授業への取り入れ方例

APPROACHES TO TEACHING

年間指導計画にどう位置づけるか (例)

この教材は、「総合的な学習の時間」の国際理解教育での活用が想定されますが、内容の一部を道徳や各教科学習をはじめ、横断型の学習に位置づけても活用できます。また、教育活動全体を通じて行われるキャリア教育にも適しています。

教材には、生徒が「アフリカ」と「ベナン」について多面的に理解し、関心をもつとともに、日本との関わり及

び国際協力について理解するというねらいがあります。

生徒が興味をもちやすい話題を入り口として、SDGsやアフリカ諸国の課題にもふれる構成になっています。探究課題の設定や、課題解決に向けた主体的で対話を通じた協働的な学習などに生かしてください。

年間指導計画の記載例を、以下に示します。

国際理解教育(総合)	道徳	社会ほか(教科)
「ベナン」について学ぶことで、異文化の存在を認める寛容性を身につけられるようにする。学ぶにあたっては、適切な情報を収集したり選択したりできるメディア・リテラシーを身につけられるようにする。	「ベナン」について学び、さまざまな価値観をもつ人と尊重し合いながら生きるために視野を広げられるようにする。正解が1つではなく、自ら考え、多面的・多角的な見方ができるようにする。	「ベナン」についての多面的・多角的な考察を通して、国際社会で主体的に生きるための資質・能力の基礎を養えるようにする。個人の社会的な活動への参画が国の平和や繁栄につながることに気づくようにする。

平成29年・30年改訂

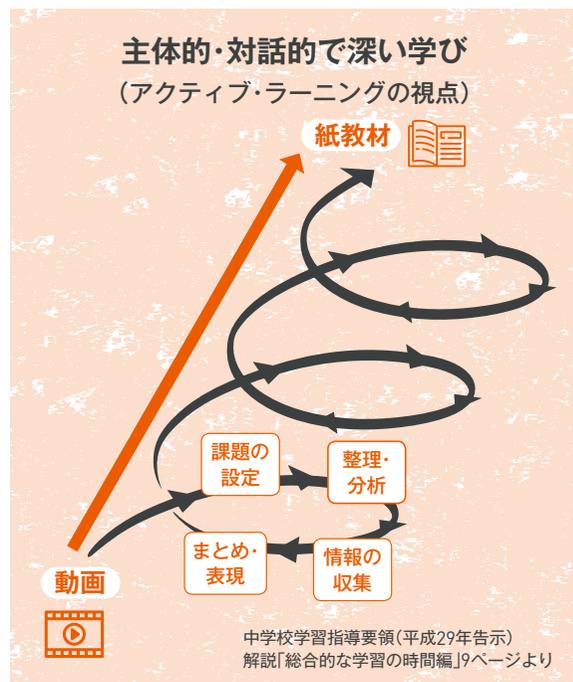
学習指導要領との関連

何ができるようになるか

「アフリカ」特に「ベナン」の文化や歴史から課題を理解する「知識及び技能」、適切な情報を収集し考察した結果を人に伝える「思考力、判断力、表現力等」、学びを自分の生き方に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」をバランスよく育むことができます。

どのように学ぶか

動画教材では、主体的に学ぶための興味・関心を引き出すことができます。紙教材では、考えたり話し合ったり調べたりする活動を通して、主体的・対話的に学ぶことができます。よりよい課題解決に向けた「深い学び」にも適しています。



「総合的な学習の時間」の国際理解教育

学習の成果を存分に発揮するゴール(まとめとなる活動)を、単元の授業時数に応じて設定しましょう。

生徒が「アフリカ」や「ベナン」を身近に感じ、自分のこれからの生活に関わるものの一つとしてとらえるようになる姿を想定するのがポイントです。

学年全体で

- * クラス、または学年全体で学習発表会を行う
- * 次年度入学してくる小学6年生に向けて伝えたい内容をまとめ、出前授業をする



教科横断的に

- * ワークシートをまとめ、ポートフォリオに加える
- * 調べ学習の成果を壁新聞にして、掲示する
- * 学習して得た情報や「ベナン」のイメージをもとに自由に作品をつくり展示する
- * 「ベナン」の課題から自分にできることを考え、それをポスターなどで表現する
- * 「ベナン」の魅力を伝えるCM映像をつくるなど

各教科の授業でも

各教科の授業では、教材の一部を、学習事項と関連づけて活用することができます。下記は、活用方法のほんの一例です。

- * 国語科…紙教材のストーリーを読んだ感想を文章にまとめる
- * 社会科…紙教材の内容に関連する「ベナン」のニュースを、ネットなどから探して読んでみる
- * 数学科…相似や比などの図形の学習と関連づけて、「ベナン」の国旗を作図してみる
- * 理科…「ベナン」のような気候で育つ植物について気づいたことを言ってみる

- * 音楽科…この楽器は何でしょう？ この楽器の音はどれでしょう？ といったクイズをする
- * 美術科…「ベナン」の伝統的な衣装の色合いや模様の中に、造形的な美しさを感じ取る
- * 技術科…ICT(情報通信技術)について、日本の普及状況と比べて考える
- * 家庭科…「ベナン」の料理やレシピを調べる
- * 保健体育科…「ベナン」で人気のスポーツについて調べる
- * 英語科…「ベナン」の公用語や地域ごとに違う言葉を調べて、聞いたり話したりしてみる

たとえば数学で…

このページのグラフと日本のグラフを比べて…の計算をすると…

見開きごとのテーマがあるので各教科に取り入れやすい!



指導計画と授業展開の例

TEACHING PLANS AND EXAMPLES

このページでは、主に総合的な学習の時間の「国際理解教育」にこの教材を位置づけたときの単元のねらい、評価の観点、授業展開や評価の例を紹介しています。

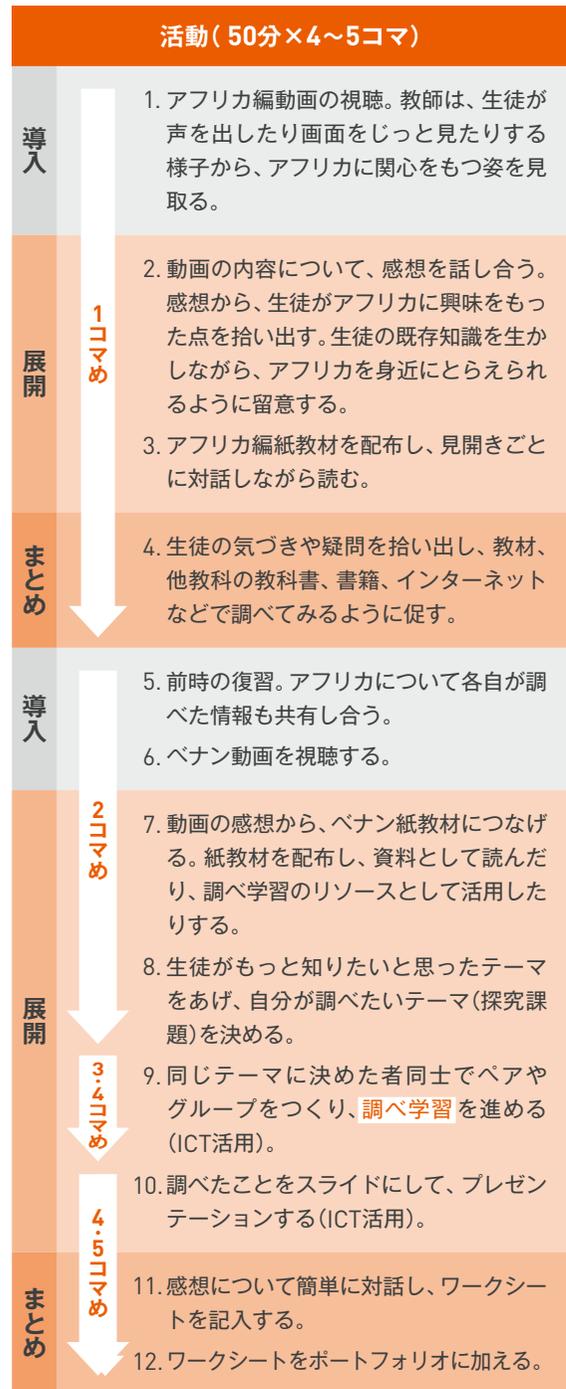
授業展開例 (フルバージョン)

ねらい

- 「ベナン」について理解を深める。
- 多様な文化を認める寛容な心を身につける機会とする。
- 国際協力を、自分の生活とのつながりの中でとらえ、これからの生活に生かそうとする態度を育てる。
- 「ベナン」のもつ課題に気づき、身近な問題に結びつける。
- 課題を解決するために必要な知識及び技能を身につける。

評価の観点

- 知識・技能**
- 教材を活用し、人々の暮らし、産業、地理、気候、歴史、文化などを通して「ベナン」を知る。
 - 地図帳や教科書など、各教科の資料や教材をリソースとして再活用する。
- 思考・判断・表現**
- 「ベナン」とのつながりを身近なものとしてとらえ、自ら学習テーマを設定する。
 - 学んだ内容を分析・再構築し、他者にわかりやすく説明したり作品として表現したりする。
- 学びに向かう力**
- ペアやグループでの協働学習を通して、友達と交流したり他者の考えにふれたりして、人との違いや多様性を楽しみながら学び合う。



ポイント①

社会科の地図帳などの生徒の持ち物や、学校図書館の本なども活用しましょう。

ポイント②

解説が必要な用語は、8ページ以降の「指導のポイント」に掲載があります。

ポイント③

ワークシートについて
紙教材の裏表紙に、授業のまとめで活用できるワークシートを用意しています。



学習活動と評価(例)

この教材は ①知らない文化に興味をもって調べる活動、②異文化を認め合う寛容性を育む話し合い活動、③「ベナン」のもつ課題や国際協力について考察する活動など、さまざまな学習活動に対応します。それらの活動での生徒の姿を見取り、評価につなげられます。

ここに生徒の活動の姿の見取りと評価の例(所見)を紹介します。

興味をもって聞く



冊子を読んで「ベナン」に興味をもち、自らの感想を周囲に伝えることができました。

疑問を抱く



「ベナン」のもつ課題に関心や疑問を抱き、それを自らの学習テーマとして設定し、調べ学習にも主体的に取り組みました。

日本とのつながりや、自分とのつながりについて考える



資料から得た情報を日本と比べて考察し、「ベナン」のもつ課題を自分の身近な問題としてとらえることができました。



調べたテーマについて日本がどう関わっているかを考察し、結果をわかりやすくまとめてプレゼンテーションすることができました。

考えを話し合う



「ベナン」について調べた情報について、ペアの人とよく話し合いながらプレゼンテーションの内容を決めていくことができました。



「ベナン」のもつ課題に着目し、自分で調べた情報や友達が調べた情報を整理しながら話し合いを進めることができました。

発展的な学習活動

この教材では、「アフリカ」特に「ベナン」について知るなかで、その国のもつ課題とSDGsとを結びつけて、よりよい解決方法について考えていくことが、一つの発展的な学習活動として考えられます。

また、JICAなどの国際協力機関の存在に気づき、どのような活動をしているのかを調べたりして、自分はどのような社会的活動ができるかなど、生徒が主体的に進路を選択していくためのキャリア教育にもつなげられます。

「ベナン」のもつ課題をSDGsと関連づけて考察し、よりよい解決方法について話し合うことができました。

国際協力機関がどのような活動をしているかを調べ、自分が将来、どのような活動に参画できるかについて考えることができました。

[所見例]

「ベナン紙教材」の 指導のポイント

COMMENTARY AND TEACHING POINTS

急成長しているICT産業や観光産業に焦点を当て、まだまだあまり知られていないベナンの新しい顔を
紹介していきます。後半では人々の生活の様子を取り上げます。

2~5 ページ

導入・発問例

- ベナンに観光! 何を見たい? PR文をつくらう。
……国語科
- セメシティやビーチリゾートの写真を見て、気づいたことを言ってみよう。
……社会科
- ベナンがお手本にしているルワンダと、いろいろなデータで比べてみよう。
……技術科

*発問を取り入れやすい教科の一例を示していますが、ほかの教科でも取り入れられます。

*お役立ちサイト

ベナン共和国基礎データ(外務省)
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/benin/data.html>

REVEALING BENIN(ベナン大統領府)
<http://revealingbenin.com/en/>

駐日ベナン共和国大使館へようこそ

<http://www.beninembassy.jp/?lang=ja>

1 「行ってみたい!」 「ICT産業」「観光産業」 2つの顔をもつベナンに!

2 ベナン共和国

3 目指すは西アフリカいちのICT立国

4 2017年、ベナンいちの商業都市コトヌーの郊外に、最先端で整備された「デジタル人材養成施設」がオープンしました。この施設は、ICT産業の育成に力を入れているベナンが、ICT立国への道を歩み始めたことを示しています。

5 2017年、ベナンいちの商業都市コトヌーの郊外に、最先端で整備された「デジタル人材養成施設」がオープンしました。この施設は、ICT産業の育成に力を入れているベナンが、ICT立国への道を歩み始めたことを示しています。

6 2017年、ベナンいちの商業都市コトヌーの郊外に、最先端で整備された「デジタル人材養成施設」がオープンしました。この施設は、ICT産業の育成に力を入れているベナンが、ICT立国への道を歩み始めたことを示しています。

指導のポイント

ベナンは、先進国に比べれば国民の生活水準は低く、多くの課題がありますが、治安は安定しており、近年では著しい経済成長を続けていることに着目します。日本と同様に地下資源が乏しい国で、そのためにICT産業の育成に力を入れていること、スマートフォンで決済や

送金をすることが日常的になっていることなどを話しましょう。

八村塁さんについては、ベナンと日本を自分のルーツとして誇りに思っている点を押さえ、自分のルーツを振り返って考えようとする生徒の姿を見取りましょう。

ベナン重要年表

15世紀	ヨーロッパ人が到来する
18世紀	ダホメ王国が栄える
19世紀後半~	フランスの介入が始まる
1960年	ダホメ共和国として独立
1975年	ベナン人民共和国となり、社会主義国家建設が目標される
1990年	ベナン共和国に国名変更

3 悪劇のうえに築かれた王宮

4 アボメイの王宮群

5 奴隷がたどった道と南園リゾート

6 輝かす門

7 八村塁さん

8 Respect

導入・発問例

- 5 奴隷が出てくる物語を読んだことはある? どんな話?
……国語科
- 6 レリーフに彫られた動物は何かな?
……美術科
- 7 八村塁さんが出ているNBAの試合の映像を見よう。
……保健体育科
- 8 八村塁さんがジャケットの裏地の左右に日本とベナンをイメージした絵を入れたとき、それを記者たちに見せたとき、どんなことを思ったろう? 気持ちを想像してみよう。
……道徳科

*発問を取り入れやすい教科の一例を示していますが、ほかの教科でも取り入れられます。

アクティブ・ラーニング!のポイント

ベナンのICT事情や観光地などについて、生徒が主体的に調べるためのキーワード、検索ワードを紹介します。

調べ学習に使える! /

検索ワード

- ベナン ICT
- ベナン アボメイの王宮群 画像
- ベナン 奴隷貿易 ウィダ
- 奴隷制度 歴史 アフリカ

用語解説

- *1 「ルワンダ」
1994年の内戦でツツ人の過激派によるツツ人の大虐殺が起こり、80万~100万人が亡くなった。内戦後ICT関連業が急速に発展し、今は世界をリードするICT立国となっていることから「アフリカの奇跡」とよばれている。
- *2 「奴隷貿易」
15世紀以降、ヨーロッパの国々が南北アメリカ大陸や西インド諸島を支配すると、農園や鉱山で働く労働力が必要になった。ダホメ王国をはじめとするアフリカの王国は、奴隷狩りを行い、ヨーロッパの武器や綿織物などと奴隷を取り引きした。ヨーロッパ人によるこのような奴隷貿易を「大西洋奴隷貿易」という。

発問例

- ベナンはどの気候帯に属しているか調べよう。
……社会科
- (各自で調べてきて) 芋を主食としている国は、ほかにどこがある? どんな食べ方ができる?
……家庭科
- 左下のグラフの気温をもとにベナンの年間の平均気温を求めてみよう。
……数学科
- ベナンの服にはどんな特徴がある?
……家庭科

*発問を取り入れやすい教科の一例を示していますが、ほかの教科でも取り入れられます。

「教えて!」
ベナンってどんな国? ①

Q 砂漠はあるの? A 砂漠はないけど、北部は乾燥しています

Q どんなものを食べているの? A 主食は芋でつくる「イニヤム・ビレ」

Q どんな服を着ているの? A 鮮やかな色の服が特徴的!

Q どんな家に住んでいるの? A ソンバ人の王様の家が有名です

データで見るとベナン
●年間平均気温と降水量(コトヌー)
●主要産業(2019年)
●携帯電話の普及率の推移

指導のポイント

ベナンの日常生活について知るためのQ&Aです。ベナン国内でも、北部と南部では気候が異なり、衣食住にも違いが見られます。インターネットで検索すると、ほかにもさまざまな情報が出てきます。ベナンの南部は、高温多湿の熱帯雨林気候で、年に2回の雨季があります。中部や北部はサバナ気候で、乾季には気温が40℃を超えることもあります。赤道に近い地域と日本の気候を比べて、グラフや数値からわかることをまとめましょう。

用語解説

- *1 「ヤム芋」
熱帯地方で栽培される芋の一種。西アフリカでは、重要な食料となっている。
- *2 「パーニュ」
主に西アフリカで使われるアフリカ伝統の民族布。衣服に使うだけでなく、部屋のインテリアにも用いられる。

アクティブラーニング!のポイント

アフリカ伝統の布や衣服は、日本でも売られています。綿花が生地になり衣服になる過程を調べる、手に入る生地を使って家庭科の授業でマスクや巾着袋などの作品をつくる、ベナンの料理をつくってその感想を発表し合うなど、横断的で体験的な学習につなげましょう。

調べ学習に使える!

検索ワード

- ベナン 料理 主食
- ベナン 住居 ソンバ人
- ベナン 服 パーニュ

教えて! ベナンの中学生のこと

Q どんなふうに一日過ごすの? A ぼくの学校は、朝7時から19時まで授業があるんだ。

Q どんなスポーツが人気? A サッカー、バスケットボール、テニス、水泳、バレーボール、ハンドボールが人気だよ。

Q 何を遊ぶの? A 友達とはゲームが多いかな、プレイステーションを持っているよ。

Q 将来、何になりたい? A 情報処理の専門家か、トレーダー。

Q どんな名前の人がいるの? A 女の子だと、エスターっていう名前が多いかな。「星」という意味があるんだよ。

Q 友達とは何を遊ぶの? A バレーボールなどをやるよ、それから、もちろん、おしゃべりするの大好き!

Q 将来、何になりたい? A 国際公務員になりたいです。

教育制度の概要
ベナン
日本

指導のポイント

天然資源に恵まれないベナンは、教育が国の発展に重要であると考えて普及に取り組んでいます。しかし、学校や教室の数が足りない、教師の数や質の不足などの問題もかかえています。中学校を卒業する子どもの割合は20%程度です(UNESCOのGEMレポート・2018年より)。この紙教材では実際にベナンの2人の中学生に回答してもらいましたが、彼らが平均的なベナンの中学生というわけではない点に留意してください。

教育制度の概要

- 学校制度
6・4・3・4年制 新学期は変動制(9月末~10月上旬)
- 義務教育期間
6~16歳
- 学期制
3学期制 1学期:10~12月
2学期:1~3月
3学期:4~6月
- 教育概要・特色
・初等教育6年次に中等教育前期の入学試験がある
・中等教育前期の4年次に行われる試験の成績に応じて、中等教育後期の教育課程などが決まる
- 粗就学率*
小学校 117%(2019年)
中学校(中等教育前期) 74%(2016年)
高等学校(中等教育後期) 37%(2016年)
(UNESCO"National Monitoring")

*粗就学率(総就学率)は、留年や入学の遅れなど、定められた就学年齢でない子どもの就学が含まれるため、100%を超えることがあります。



発問例

- ランチの時間が長いね! 君なら何をして過ごす?
- トレーダーって何だろう。知っている?
……キャリア教育
- 自分の名前の由来を知っている? どんな意味?
……国語科
- 国際公務員ってどんな仕事? どうしたらなれるか知っている?
……キャリア教育

*発問を取り入れやすい教科の一例を示していますが、ほかの教科でも取り入れられます。

14～15ページ

発問例

- 若い人の人口が多いことでよい点は何だろう？
……社会科
- 赤ちゃんが元気に育つにはどんなことが大切だろう？
……保健体育科
- 読み書きができずに大人になると、どんな点で困るだろう？ 作文に書いて発表してみよう。
……国語科
- 教室や学校の設備が足りなかったら、どんなことで困るだろう？

*発問を取り入れやすい教科の一例を示していますが、ほかの教科でも取り入れられます。

アクティブ・ラーニング!のポイント

ベナンの学校や医療の現状については、数値データを用いて日本と比べると、課題が明確に見えようになりましょう。その際、生徒が国連などの信頼のおけるデータにたどりつけるようにしましょう。たとえば、UNITED NATIONS DEVELOPMENT PROGRAMME Human Development Reports(国連開発計画)のサイトを開くように促しましょう。(http://hdr.undp.org/)

(例:小学校の就学率[※]を調べる場合)

- Data Centerをクリック
- Download data by indicator: Dimensionから、調べたい分野を選択(Education)
- 調べたいデータ名をクリック(Gross enrollment ratio, primary(% of primary school-age population))
- Submitをクリック
- 調べたい国を探す(国名をクリックすると詳細情報を見ることができます)

※初等教育への総入学者数を、同レベルの公式学齢人口に対する割合で表した就学率

指導のポイント

ベナンでは、2025年以降、15～65歳未満の生産年齢人口が一定の割合を超え、経済成長が促される時期(人口ボーナス期)に突入します。その経済成長を確実に進めるには、質の高い教育が不可欠です。現在のベナンでは、教室の不足、教育設備の不備などの課題があり、習熟度は高くありません。きちんと教育が受けられなかったらどうなるか? グループでの話し合いなどをまじえ、自分の生活に引き寄せて考える機会をつくりましょう。

ベナンの課題について

医療不足

医療機関にかかれないことは、生死に直結する問題です。これまでのベナンの学習を振り返り、身近な問題として考えるよう声かけをしましょう。

教室の不足

過密な教室の写真を見せ、もし自分たちの学校が同じような状態だったらどうだろうか、生徒たちに考えてもらおうようにします。(くわしくは15ページ)

ベナンの課題とそれに対するJICAの協力

*下線部(~~~~)は、SDGsの169のターゲットからの記載です。(SDGs CLUB/UNICEF参照。https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/)

<p>課題</p> <p>水産業のインフラ不足</p> <p>JICAの協力活動</p> <p>【紙教材11ページ】 新鮮な魚を市場へ</p>	<p>課題</p> <p>医療不足</p> <p>JICAの協力活動</p> <p>【紙教材14ページ】 赤ちゃんとお母さんを守る病院建設</p>	<p>課題</p> <p>教室の不足</p> <p>JICAの協力活動</p> <p>【紙教材15ページ】 子どもたちのために教室を増やそう</p>
---	---	--

SDGs 9「持続可能な産業」で、SDGs 14「魚のとりすぎをなくす」と同時に、SDGs 2「だれもが安全に食料を得られる」ようにするという視点からJICAの協力活動を説明しましょう。JICAは、コトヌー漁港での保管機材、内陸部への魚の輸送機材の調達にも協力しました。



JICAとは

JICA(独立行政法人 国際協力機構)は、日本の政府開発援助(ODA)を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。くわしくは、アフリカ編教材の指導書やJICAの公式サイトでも確認できます。(https://www.jica.go.jp/index.html)

ベナンにおいては、持続的成長の促進に向けたインフラ整備、農業や水産・養殖業の収益性・生産性向上ならびに人材育成、国民生活の環境改善(安全な水・医療・教育へのアクセス向上)を重点分野として、協力活動を行っています。上記はその一例です。

SDGs 3「すべての人が妊娠出産に関する保健サービスを得られるようにする」ためにも、医療不足は解決すべき大きな問題です。JICAでは、人口の多いアトランティック県で超音波診断装置をはじめとする医療設備を提供したり、技術指導を行ったりして、多くの母子が医療を受けやすくするために協力しました。



ベナンの就学率は向上していますが、まだSDGs 4「質の高い教育」が提供できていないといえません。JICAでは、教室や教室に付帯する施設、教室家具の整備に協力しました。今後、1教室あたりの児童数の変化や就学率の向上効果を調査していきます。

国際協力について知る!

検索ワード

- 国際協力 日本 JICA
- 国際協力 国連 SDGs
- JICA 各国における取り組み ベナン